

介護保険事業計画 地域分析・検討シート

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値														
				自地域			都道府県平均・合計			全国平均・合計			比較地域					
				山口県	山口市		山口県	山口市		山口県	山口市		山口県	防府市	山口県宇部市			
R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)				
認定率	B4-a	%	見える化・時系列 (各年度年報、R7はR7/10月報まで)	19.4	19.0	19.1	19.1	19.3	19.5	19.4	19.7	20.1	17.4	17.5	17.8	20.3	20.5	20.8
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(比較地域と比較) (各年度年報)	15.6	15.2	-	15.2	15.2	-	16.4	16.5	-	14.3	14.2	-	16.5	16.6	-
調整済み認定率(要介護3～5)	B6-a	%	見える化・時系列(比較地域と比較)(各年度年報)	4.2	4.1	-	4.7	4.6	-	5.5	5.4	-	4.9	4.9	-	4.9	4.8	-
調整済み認定率(要介護1～要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(比較地域と比較) (各年度年報)	11.3	11.1	-	10.6	10.6	-	10.9	11.1	-	9.4	9.3	-	11.6	11.8	-

全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
<p>● 認定率は、全国平均とほぼ同率かやや低くなっていく傾向である。</p> <p>● 介護度別にみた場合、平均より重度認定率は低く、軽度認定率が高くなっている。</p> <p>● 県や全国平均及び近隣他市は、経年とともに認定率が高くなっているが、本市は横ばいとなっている。</p>	<p>● 要支援の認定率が高い要因としては、市で移動支援として実施している「おでかけサポートタクシー制度」を利用されるために、介護認定を申請されている方の影響があると考えられる。</p>	<p>● 見える化システム[現状分析]-[認定]-[認定率]</p> <p>・B4-a(認定率)</p> <p>[R5](要支援1)全2.9%、県2.9%、市3.3%↑</p> <p>[R5](要支援2)全2.8%、県2.4%、市2.4%</p> <p>[R5](要介護1)全4.1%、県4.9%、市5.1%↑</p> <p>・B5-a(調整済み認定率)</p> <p>[R5](要支援1)全2.9%、県2.8%、市3.2%↑</p> <p>[R5](要支援2)全2.8%、県2.3%、市2.4%</p> <p>[R5](要介護1)全4.1%、県4.7%、市4.9%↑</p> <p>→ 軽度認定率のうち、特に要介護1が高い傾向にある。</p> <p>● 見える化システム[現状分析]-[認定]-[認定率]</p> <p>・B4-a(認定率)時系列から要支援認定率の増減を算出</p> <p>[H22]0.3% [H23]0.5% [H24]0.6% [H25]0.2%</p> <p>[H26]0.3% [H27]0.0% [H28]0.0% [H29]0.1% [H30]0.4% [R1]0.1%</p> <p>[R2]-0.2% [R3]-0.2% [R4]-0.4% [R5]-0.1% [R6]-0.1%</p> <p>→ 「おでかけサポートタクシー制度」を開始した平成22年度以降、要支援の認定率が高くなっている傾向が確認できる。なお、コロナの影響により、令和元年度をピークに微減傾向にある。また、令和3年度以降の要支援の認定率の減は、令和3年度から利用者に関わる関係者(在宅チーム)や介護サービス提供事業所等にリハビリ専門職を派遣し、自立支援への助言や効果的なプログラムの提供を行う「リハビリ専門職相談派遣事業」に取り組んでいることから、介護予防に一定の効果が出ていると考えられる。</p>	<p>● 地域住民に対する介護保険制度の啓発により、必要な人に必要なサービス提供を行えるよう適時に申請できるように環境を整えるとともに、介護予防の推進に向けた高齢者福祉サービスの提供</p>

自由記述

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値														
				自地域			都道府県平均・合計			全国平均・合計			比較地域					
				山口県	山口市		山口県	山口市		山口県	山口市		山口県	防府市	山口県宇部市			
R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)				
受給率(施設サービス)	D2	%	見える化・時系列 (各年度年報、R6はR7/2サービス提供月まで、R7はR7/8サービス提供月まで)	2.9	2.8	2.8	3.1	3.0	3.0	2.9	2.9	2.9	2.8	2.8	2.7	2.7	2.7	2.6
受給率(居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列 (各年度年報、R6はR7/2サービス提供月まで、R7はR7/8サービス提供月まで)	0.9	0.9	0.8	1.1	1.1	1.1	1.4	1.4	1.4	0.7	0.7	0.7	1.0	1.1	1.1
受給率(在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列 (各年度年報、R6はR7/2サービス提供月まで、R7はR7/8サービス提供月まで)	11.0	11.1	11.1	10.5	10.6	10.7	10.5	10.8	10.9	11.2	11.4	11.6	12.6	12.9	12.9

全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
<p>● 受給率は、施設、居住系サービスは県平均より低く、在宅サービスは平均より高くなっている。</p>	<p>● 軽度認定率が高い(軽度認定者数が多い)ため、施設、居住系サービスよりも、在宅における各種サービスの受給率が高くなっていると考えられる。</p>	<p>● 見える化システム[現状分析]-[介護サービス受給者数・利用回数]-[受給率]-[サービス別]</p> <p>・D32-c(訪問看護)</p> <p>[R6](全体)全2.3%、県1.5%、市2.5%↑</p> <p>[R6](軽度)全0.8%、県0.6%、市1.4%↑</p> <p>・D32-g(通所リハ)</p> <p>[R6](全体)全1.7%、県1.8%、市2.6%↑</p> <p>[R6](軽度)全0.9%、県1.3%、市1.7%↑</p> <p>・D32-j(福祉用具貸付)</p> <p>[R6](全体)全7.7%、県7.5%、市8.0%↑</p> <p>[R6](軽度)全3.3%、県4.0%、市4.4%↑</p> <p>・D32-k(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)</p> <p>[R6](全体)全0.1%、県0.4%、市0.8%↑</p> <p>[R6](軽度)全0.0%、県0.2%、市0.3%↑</p> <p>・D32-m(認知症対応型通所介護)</p> <p>[R6](全体)全0.1%、県0.2%、市0.6%↑</p> <p>[R6](軽度)全0.0%、県0.1%、市0.2%↑</p> <p>→ 上記の在宅サービスで軽度認定者の受給率が高い傾向にある。</p>	<p>● 介護予防の取組みの強化とともに、一人ひとりの状況に応じたサービスの提供に向けた適正化の取組</p>

自由記述

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値														
				自地域			都道府県平均・合計			全国平均・合計			比較地域					
				山口県	山口市	山口県宇部市	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	125,116	126,890	130,376	124,505	125,392	126,890	132,664	134,167	135,968	131,436	132,299	134,278	128,075	127,837	128,708
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	116,723	118,918	123,243	114,432	115,373	116,971	121,228	122,463	124,186	124,461	125,687	127,687	120,920	120,359	121,046
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	59,037	63,558	66,545	53,766	56,169	57,952	80,034	82,954	86,456	60,936	65,050	66,479	43,515	43,706	45,973
受給者1人あたり給付月額(訪問入浴介護)	D17-b	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	67,546	67,254	69,980	61,060	61,903	63,151	63,050	64,165	65,256	50,660	51,802	45,372	60,782	60,073	61,881
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	D17-c	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	31,875	32,061	32,627	34,541	34,981	35,334	41,640	41,723	42,077	31,791	31,906	33,019	37,109	36,393	36,327
受給者1人あたり給付月額(訪問リハビリテーション)	D17-d	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	32,612	31,489	32,116	33,228	33,114	34,050	34,290	34,488	35,268	33,801	35,242	34,212	32,612	31,489	32,116
受給者1人あたり給付月額(居宅療養管理指導)	D17-e	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	9,423	10,295	10,748	9,655	9,803	9,868	12,797	13,140	13,393	9,675	8,879	8,508	8,429	8,426	8,473
受給者1人あたり給付月額(通所介護)	D17-f	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	103,110	102,889	104,412	93,025	93,026	94,356	84,469	84,441	85,575	93,822	92,414	93,634	101,320	101,952	101,875
受給者1人あたり給付月額(通所リハビリテーション)	D17-g	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	52,834	53,066	53,421	52,958	52,509	53,081	58,920	58,755	59,471	59,280	61,290	62,698	57,912	57,662	56,418
受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)	D17-h	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	93,172	95,458	88,639	108,020	108,580	108,584	106,704	107,732	109,267	99,676	97,664	98,813	156,171	156,900	155,363
受給者1人あたり給付月額(短期入所療養介護)	D17-i	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	83,405	85,939	84,335	79,317	79,860	77,477	90,322	91,585	92,109	95,990	98,491	92,313	98,217	95,448	94,590
受給者1人あたり給付月額(福祉用具貸与)	D17-j	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	11,634	11,862	12,026	11,205	11,370	11,497	12,126	12,212	12,334	12,114	12,417	12,455	10,959	10,972	11,106
受給者1人あたり給付月額(特定施設入居者生活介護)	D17-k	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	175,009	175,639	178,489	177,370	179,813	181,477	187,185	190,209	192,159	195,245	189,617	191,522	178,266	181,888	182,928
受給者1人あたり給付月額(介護予防支援・居宅介護支援)	D17-l	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	12,228	12,370	12,573	11,958	12,094	12,121	13,148	13,292	13,298	12,282	12,412	12,439	12,155	12,065	12,083
受給者1人あたり給付月額(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)	D17-m	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	120,457	119,242	115,092	133,981	127,573	125,159	168,947	168,005	167,382	193,211	178,026	175,089	105,142	99,843	101,097
受給者1人あたり給付月額(夜間対応型訪問介護)	D17-n	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	-	-	-	-	-	-	39,393	41,014	43,249	-	-	-	-	-	
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型通所介護)	D17-o	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	88,440	86,103	80,532	121,400	122,695	119,829	117,998	119,286	121,313	177,162	200,356	155,802	145,531	175,844	272,372
受給者1人あたり給付月額(小規模多機能型居宅介護)	D17-p	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	160,873	161,718	162,744	177,025	182,065	182,891	193,709	197,919	199,552	208,199	208,032	206,753	169,538	173,733	178,200
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型共同生活介護)	D17-q	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	254,585	255,041	265,394	255,323	259,464	264,614	264,723	269,968	273,501	260,846	262,718	267,845	253,239	260,257	263,792
受給者1人あたり給付月額(地域密着型特定施設入居者生活介護)	D17-r	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	-	-	-	208,655	210,762	211,172	200,515	204,759	207,713	-	-	-	-	-	
受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能型居宅介護)	D17-s	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	221,543	227,942	234,566	245,175	257,578	258,137	264,153	270,931	273,219	254,905	268,015	271,316	79,493	337,355	346,964
受給者1人あたり給付月額(地域密着型通所介護)	D17-t	円	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	91,532	94,801	101,202	91,569	93,168	94,249	74,617	74,158	74,881	86,895	89,969	83,481	102,317	101,121	104,329
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	21.9	24.3	24.9	19.7	20.7	21.3	27.2	28.4	29.6	22.5	25.2	26.0	14.7	14.6	15.2
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問入浴介護)	D31-b	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	5.5	5.4	5.6	5.0	5.0	5.1	4.9	4.9	5.0	4.3	4.3	3.7	5.0	5.0	5.0
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問看護)	D31-c	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	5.3	5.2	5.1	6.7	6.9	6.9	9.0	9.0	9.2	6.1	6.2	6.5	8.0	7.8	7.8
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問リハビリテーション)	D31-d	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	11.5	10.8	11.2	11.5	11.5	11.8	11.7	11.7	12.0	11.4	12.1	11.7	11.9	11.2	11.7
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)	D31-e	日	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	14.5	14.4	14.6	12.6	12.5	12.8	10.8	10.7	10.8	13.0	12.7	12.8	13.9	13.9	14.0
受給者1人あたり利用日数・回数(通所リハビリテーション)	D31-f	日	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	5.6	5.6	5.7	5.4	5.3	5.3	5.7	5.6	5.6	6.6	6.7	7.0	6.1	5.9	5.7
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所生活介護)	D31-g	日	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	11.9	12.0	11.2	13.2	13.1	13.1	12.4	12.3	12.4	11.9	11.3	11.4	19.0	19.1	19.1
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所療養介護)	D31-h	日	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	7.8	8.0	7.5	7.5	7.4	7.1	7.9	7.8	7.8	9.4	9.3	8.7	9.1	8.5	8.3
受給者1人あたり利用日数・回数(認知症対応型通所介護)	D31-i	日	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	11.4	10.5	9.9	12.2	11.9	11.7	10.7	10.6	10.7	13.6	15.2	20.6	13.6	15.2	20.6
受給者1人あたり利用日数・回数(地域密着型通所介護)	D31-j	回	見える化・時系列 (各年度年報,R6はR7/2サービス提供月まで,R7はR7/8サービス提供月まで)	11.8	11.8	12.3	11.4	11.4	11.5	9.4	9.2	9.3	11.6	11.8	11.3	12.7	12.4	12.6

全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策（理想像でも可）
<p>● 受給者1人あたり給付月額、全国平均より低くなっている。</p> <p>サービス別にみると、通所介護、地域密着型通所介護は全国平均より高くなっている。</p> <p>受給者1人あたり利用日数・回数は次のとおり。</p> <p>[全国、県平均より低い(1%以上低い)] ・訪問看護</p> <p>[県平均より高い(1%以上高い)] ・訪問介護、通所介護</p>	<p>● 平均より、中・重度認定率が低く、軽度認定率が高いため、受給者1人あたり給付月額が低くなっていると考えられる。</p> <p>● 訪問看護が低いのは重度認定率が低いからと考えられる。</p>	<p>● 見える化システム[現状分析]-[認定]-[認定率]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・B4-a(認定率) ・B5-a(調整済み認定率) <p>→ 認定率及び軽度認定率が高い傾向にある。</p> <p>● 見える化システム[現状分析]-[介護サービス受給者数・利用回数]-[サービス利用率]-[サービス系列別(要介護度別)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・D45-a(在宅サービス) <p>[R6]</p> <p>(支1) 全32.3、県38.5、市45.4 ↑ (支2) 全51.4、県56.8、市60.5 ↑ (介1) 全71.1、県72.1、市71.5 (介2) 全74.7、県72.9、市73.0 (介3) 全55.2、県51.5、市52.3 (介4) 全40.5、県34.6、市38.8 (介5) 全37.6、県28.5、市36.4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・D42(介護サービス利用率) [R6] 全76.1%、県76.5%、市77.8% <p>→ 全体の介護サービス利用率は概ね平均並となっているが、要介護度別にみると、在宅サービスで要支援者の利用率が平均より高い傾向にある。</p> <p>● 見える化システム[現状分析]-[介護給付費、単位数]-[第1号被保険者1人あたり給付費月額]-[要介護度別]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・D5(第1号被保険者1人あたり給付費月額) <p>[R6]</p> <p>(支1) 全236、県240、市340 ↑ (支2) 全474、県409、市483 ↑ (介1) 全3,685、県4,641、市5,192 ↑ (介2) 全4,416、県4,233、市4,324 (介3) 全5,370、県4,442、市4,314 ↓ (介4) 全6,105、県5,607、市4,999 ↓ (介5) 全4,399、県3,798、市3,507 ↓ (計) 全24,685、県23,368、市23,159 ↓</p> <p>→ 介護度が軽くなるほど、給付費月額が低くなる傾向にある。軽度介護度は、全国、県平均より高く、中・重度介護度は、全国、県平均より低い傾向にある。</p>	<p>● 自立支援・重度化防止のための取り組みの強化</p> <p>● 介護サービス提供に不可欠な介護人材確保・育成の取り組みの強化</p>
自由記述			
<div style="border: 1px solid black; height: 70px;"></div>			